書類:

- パスポート
- 航空券
- 医療保険

個人装備:

- バックパック: 30~50リットル
- シュラフ（快適使用温度 −10℃以下）
- トレッキングポール（必ず直径70mm以上のバスケット付き）
- アイゼン（6月までのツアーでは必須）
- ピッケル（6月までのツアーでは必須）

衣類・履物:

- ダブルブーツ（プラスチック製または革製）。プラスチック製では Scarpa Vega を推奨します。7月までの登山用ダブルブーツの中でも、最も保温性の高いモデルの一つです。7~8月の登山では、アイゼン装着可能なトレッキングブーツでも可
- スニーカー
- 防水レイヤー: ジャケット+パンツ。5000/5000 のシンプルなメンブレンから Gore-Tex 製品まで幅広く選択可能
- フリース上下
- 保温インナー（上・下）
- フード付きダウンジャケット
- 厚手の手袋
- 薄手の手袋
- バンダナ（谷では日除けとして、寒冷時には首や顔の保温にも使用可能）
- 帽子
- 登頂日に使用する暖かいトレッキングソックス

その他:

- ヘッドランプ（連続点灯12時間以上）
- サングラス
- スキーゴーグル
- サーモス: 1リットル（フタにボタンのないものが望ましい）
- 再利用可能なウォーターボトル 1リットル（耐熱性が望ましい）
- 下顔部用の防風マスク（スカーフで代用可能な場合あり）
- ゲイター
- 日焼け止め、リップクリーム
- 化学カイロ（必須ではありませんが、非常に役立つ場合があります）
- 個人用救急セット
- 伸縮包帯および／またはサポーター